



緊急時における休業及び登下校について

羽島市立竹鼻小学校

緊急時(風水害・大地震・重大事案が発生し、児童の安全確保が必要な場合)、状況を把握しながら原則として以下のような対応とします。緊急時の留意事項や避難場所など、あらかじめ、親子でよく話し合っておいてください。

1 風水害の場合

(1) 児童が自宅にいる場合(登校前)

①羽島市に警報(暴風, 大雨, 洪水, 大雪)が発表されている場合

	内 容	措 置
ア	警報が解除されるまで	家庭において待機する。
イ	始業時刻の2時間前(6:15)までに警報が解除された場合	通常どおり登校する。
ウ	始業時刻の2時間前から午前11時まで警報が解除された場合	解除後2時間を経てから授業を開始する。
エ	午前11時以降に解除された場合	休業とする。(外出は控える)

※1 イ、ウの場合において、道路や橋の流失・家屋や樹木の倒壊などで危険な場合は登校しなくてもよい。この場合、遅刻や欠席にはならない。

※2 警報(暴風, 大雨, 洪水, 大雪)が発表されている場合、「すぐーる」による配信は、改めて行わない。

(2) 児童が学校にいる場合(登校後)

①羽島市に警報(暴風, 大雨, 洪水, 大雪)が発表され、授業の打ち切りが決定された場合や、雷等が長く続き、帰宅が困難であると判断した場合 「すぐーる」配信

	内 容	措 置
ア	学校待機⇒引渡し下校 ※全員	「引渡し下校」の「すぐーる」を配信 ○保護者が学校に来て、一人一人確実に引き取る。

②羽島市に警報(暴風, 大雨, 洪水, 大雪)が発表されていないが、児童の安全のために授業を打ち切り、下校を早める場合 「すぐーる」配信

	内 容	措 置
ア	引率下校 ※教師の引率で下校をする	(1)授業を中止して、教師の引率で集団下校する。 ※都合のつく保護者は、通学路を通過して学校へ向かい、児童の集団への同伴にご協力をお願いします。
イ	学校待機⇒引渡し下校 ※引渡し下校をする	(2)下校が早くなった場合、基本的に家庭が留守になっている等の理由で、引率下校をしないで、学校で待機し、引渡し下校をする。

※どちらの下校方法とするかをお子さんと決めておいてください。すぐーるにて調査

(3) 警報(暴風,大雨,洪水,大雪)の発表が予想され,発表前に休業,授業の打ち切りが決定された場合 「すぐーる」配信

- ① 通学後に打ち切りを決定した場合,(2)–②と同様とする。
- ② 前日に決定した場合,休業となる。

※前日の決定は,原則として下校前に連絡する。

2 校区内・校区近隣で重大事案が発生した場合(大地震含む)

(1) 児童が自宅にいる場合(登校前)

① 事実確認後に学校長の判断により,「平常どおり登校」「自宅待機」「始業を遅らせる」等を決定する。

ア 「すぐーる」で学校の対応を配信する。指示がない場合は安全に留意し平常どおり登校する。

イ 登校時には可能な範囲で保護者が同伴する。

(2) 児童が登校中

① 「自宅」か「学校」の近い方へ避難する。場合によっては,近所の家や近くの大人に助けを求める。

(3) 児童が学校にいる場合(登校後)

① 事実確認後に校長の判断により,下校方法を決定し,決定事項を「すぐーる」で配信する。

(4) 事案沈静までお願い

- ① 登下校の際には保護者の付き添いをお願いします。
- ② 緊急連絡が予想される場合は,保護者が当日の連絡先を見童に伝えておいたり,職場へ連絡の了解を取っておいたりしてください。
- ③ 学校においては地域の様子を把握し,家庭においては児童の安全を守るために危険な状況を把握し,必要に応じて速やかに情報を交換する。
- ④ 台風等の接近が予想される場合,あらかじめ給食が取りやめになることがあります。その場合,「弁当」の準備を依頼することがあります。

3 緊急時の連絡について

(1) 緊急時にメッセージを一斉配信するので,必ず「すぐーる」の登録をお願いします。

(2) 緊急連絡先などに変更があった場合は,(職場の変更を含む)直ちに学校(担任)へ連絡してください。

竹鼻小学校 TEL 392-3000